

南風原町観光協会

あいんくいん

発行 一般社団法人 南風原町観光協会
 南風原町字本部 158 番地
 電話 098-851-7273
 FAX 098-851-7109
 Mail chiiki-machidukuri@haebaru-kankou.jp
 URL <http://www.haebaru-kankou.jp> (公式 HP)

今年の 10 月は台風の月でした。沖縄本島に 10 月に大型台風が 4 つも接近したのは観測史上はじめてとなるようですが、南風原においては大きな被害も無く胸をなでおろしている所です。そんな史上初の台風もすごかったのですが、10 月は南風原町もすごかった。町にとっても史上初となるイベントが 2 つ催され、観光協会も大なり小なり関ることができました。

南風原の10月

南風原町民平和の日

今年から南風原町では 10 月 12 日を「南風原町民平和の日」として制定しています。その記念事業として、「ピースウォーキング」「平和コンサート」が、南風原町町民広場で行われました。

観光協会は弁当販売院で参加、与那原の大見武（戦後の南風原始まりの場所）から現在の役場までのおよそ 3 km の道を歩くピースウォーキングに参加した人々へ会場限定のはえるん弁当を販売しました。



黄金森をこえる参加者たち

道沿い色とりどり！カンナの花植栽事業

13 日（日）、観光協会主催で、字本部と町第一、第二団地を中心にカンナの植栽事業を行いました。参加したのは地元住民、観光協会会員、町立南星中学校およそ 60 名。

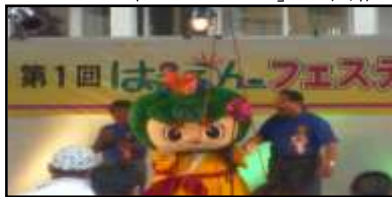
2005 年から区長以下数名の有志で始まって、ロコミで話題となり、いまや本部区の新名所ともいえる「カンナの道」。今回の植栽事業で、あざやかな色を放ち、地域に住む人、南風原を訪れた人の目を楽しませてくれそうです。



カンナの花を植える会員さんたち

笑顔が集合！第 1 回はえるんフェスティバル、フース参加しました

今年 4 月から、南風原のイメージキャラクターとして、町内外様々なイベントに出演している「はえるん」。20 日（日）に、はえるんの大イベントが実施されました。子どもたちも大人も誰もが楽しめるお祭りとして「第 1 回はえるんフェスティバル 2013」が開催されました。



ビューリーズキッズのダンス



新伝説もはなばなくデビュー！

南風原中学校吹奏楽部の演奏会で高らかに開幕し、町内のちびっこ & 町小中学生によるこどもフェスティバル、クラウンコトラさんによるパフォーマンス、はえるんをはじめとする県内各地のゆるきゃらの大運動会、「南風原新伝説 飛勇人」の初登場や福祉劇上演、町役場バンドなど盛りだくさんの大盛り上がりでした。

観光協会でもブースで参加。おなじみのボウリング、やわらか素材の円盤的を抜くディスクゲッター、「はえるん」と「飛勇人」のぬりえなどで、子どもたちにおもしろおかしい時間を提供することができたと思っています。津嘉山のレストランしぐれ名物のかぼちゃそばのお土産パックも限定販売し、完売することができました。

また、舞台でもビューリーズキッズとビューリーズのダンスが、会場を大いに盛り上げてくれました。

朝から晩まで町民広場に笑顔があふれた 1 日でした。企画してくださった皆さま、参加して下さった皆さま、貴重な機会をありがとうございました。



ちびっこも挑戦！



ぬりえも大人気

漢那小南風原へ、飛び安里を学ぶ

31 日（木）、宜野座村立漢那小学校 6 年生が、南風原にゆかりある「飛び安里」を学びに、南風原町役場を訪問しました。

観光協会でも、1999 年に飛び安里の飛行機を復元・飛行実験を行った「すきです南風原・夢・未来委員会」の島袋宗一さんと一緒に、「飛び安里」という夢を追った男のロマンを説明しました。復元機にかけた宗一さんのアツい情熱も漢那小の子供たちにも伝わったよう。

漢那小学校は、昨年学芸会で、「飛び安里」を題材に劇を行い、好評を博したそうです。

今年の 6 年生のモチベーションも上がったようで、よい機会になったと思います。



11月の南風原町&観光協会は…

南風原町でおもてなし

本部区のかすりの道にある古民家で、お茶会のイベントを行います！

日 時：2013 (平成 25) 年 11 月 17 日 (日)
 場 所：【集合・駐車場】琉球かすり会館
 【お茶会会場】本部区内 古民家 (謝名家)
 時 間 第一席：13 時～14 時 (オープニング)
 第二席：14 時～14 時 30 分
 第三席：14 時 30 分～15 時
 参加費：無料 (体験参加・お点前見学とも)
 ◇16 時から三線公演会も予定しております◇



定期救命講習会

in南風原町商工会

救命のスペシャリスト、東部消防の方々が、丁寧にご指導くださいます。いざという時のため、この機会にぜひご参加ください！

日 時
 2013 (平成 25) 年 11 月 16 日 (土)
 場 所
 南風原町商工会 2 階
 (字本部 158 番地)

観光協会 098-851-7273

お茶会：大城、救命講習：平良
 各担当者までご連絡ください

同時開催 かすりの道ツアー **もあります！**
 (参加料お一人 1,000円)

ハイサイ！ハイタイ！会員さんへ！

《ケーキとたまごの店 CAKE&EGG》

南風原町字照屋のココストアの横にある、外観もかわいらしいお店「CAKE&EGG」。店内は焼き立てケーキ生地の良いかおりに包まれ、思わず並べられたケーキに手が伸びてしまいます。
 このお店で作られているケーキは諸見里エッグハウス自慢の「モロちゃんたまご」を使用する他、おいしさのためのこだわりがいっぱい。「お客様全てにハッピーを」をコンセプトに、心を込めて作られる店内一の人気「モロちゃんロール」や、おススメの「シフォンケーキ」など、ホッと一息つきたいときのおともはいかがでしょう。



お店外観

《手作りの店 小橋川》

南風原北インターチェンジの近く、小橋川スミ子さんの営む「手作りの店 小橋川」があります。色とりどり、様々な布生地を使ったバッグやポーチ、小銭入れや携帯ケースなど、全てスミ子さんの手で生み出された手作りの品の数々。真心こもった商品がたくさん販売されています。「手頃の価格で購入できる」「使う人に使いやすい」をモットーに手作りを続けて来たスミ子さん。近くにお越しの際は、ぜひお店にお立ちよください。



手作り商品がたくさん

文化の窓からこんにちは ～南風原文化センターだより～

南の風を感じた「声」

本を読んである程度の知識はあったつもりでしたが、ガイドさんの話と、実際に陸軍病院壕を見学してみて、更に当時の雰囲気良く伝わってきました。来て良かったです。

(北海道 女性 30代)

以前から来たいと思っていました。ガイドさんの話を聞いて、地元の方の考えと、私達本土の人との捉え方の違いを感じました。

(北海道 男性 40代)

文化がおる企画展

南風原文化センターを会場に、アイヌ伝統工芸作品展が催されます。主催者の方から

「自然と共生する生活からアイヌ民族が、創造・継承してきた伝統文化の一端を、南風原で展示公開できますことは、無情の喜びでございます。北と南の文化交流の拡がりをお願いしつつ、ご案内いたします。是非、ご鑑賞ください。」

期間：11月16日(土)～18日(月)
 時間：9:00～18:00 (18日のみ15:00まで)
 問合：南風原町立南風原文化センター
 TEL：098-889-7399



会員のみならずへお願い

平素より、南風原町観光協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当観光協会では、民泊に関する啓蒙・推進事業を行っております。民泊は会員様をはじめとする地域の方のご協力が必要不可欠の事業ですので、興味関心のある会員様、民泊受け入れに関心のある方のご紹介など頂けましたら、非常にありがたく存じます。

皆さまのお力添え、何とぞよろしくお願い致します。

(民泊啓蒙・推進事業担当：山城 幸子)

編集後記

イベント事がたくさん控えていたので、おそろおそろだった10月も無事に終えることができました。特にはえるんフェスティバルでは、子どもたちにたくさん喜んでもらえたようで、観光協会一同、とてもうれしく思っています。

11月は文化の月です。「南風原文化センター行ったことない」という方がいたら、ぜひこの機会にお越しください。文化の月だからこそ、新しい発見があるかも？ (嘉数 聡)